

2012年12月期 第1四半期決算説明会



ヤマハ発動機株式会社

2012年5月14日

本日も説明する内容

2012年12月期 第1四半期決算

- | | | |
|---------|------|-------|
| ■ 概要説明 | 取締役 | 篠崎 幸造 |
| ■ 事業別説明 | 財務部長 | 石井 武夫 |

● 業績見通しについて

この説明資料内で述べられているヤマハ発動機株式会社の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社の経営者が合理的と判断したもので、リスクや不確実性を含んでいます。実際の業績は、様々な要因の変化により大きく異なることがありますことをご承知おき下さい。実際の業績に影響を及ぼす可能性がある要因には、主要市場における経済状況及び製品需要の変動、為替相場の変動などが含まれます。

概要説明

取締役

篠崎 幸造

**新興国二輪車・マリン販売増加で円高影響を吸収して増収、
将来に向けた成長投資・開発費をおりこむ**

2/15発表	上期	年間	
売上高	7,000	14,000	(億円)
営業利益	250	450	
営業利益率	3.6%	3.2%	
経常利益	260	470	
当期純利益	110	170	
為替レート (\$/€)	\$ 77円 €100円		

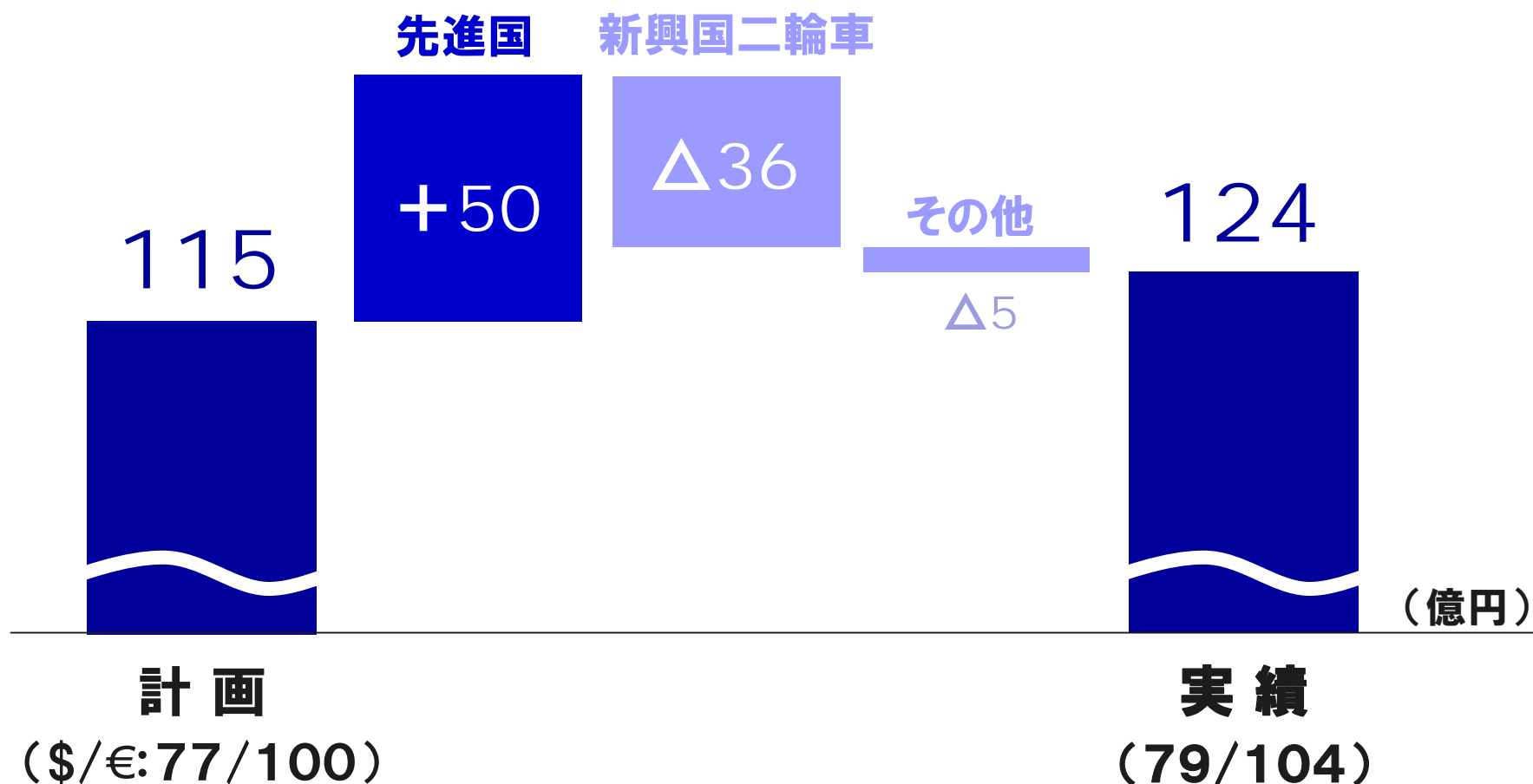
新興国二輪車販売未達を米国マリン販売増加、計画比円安、
販管費削減で吸収、計画を上回る

	計画	実績	
売上高	3,300	3,159	(億円)
営業利益	115	124	
営業利益率	3.5%	3.9%	
経常利益	120	170	
当期純利益	40	115	
為替レート (\$/€)	\$ 77円 €100円	\$ 79円 €104円	

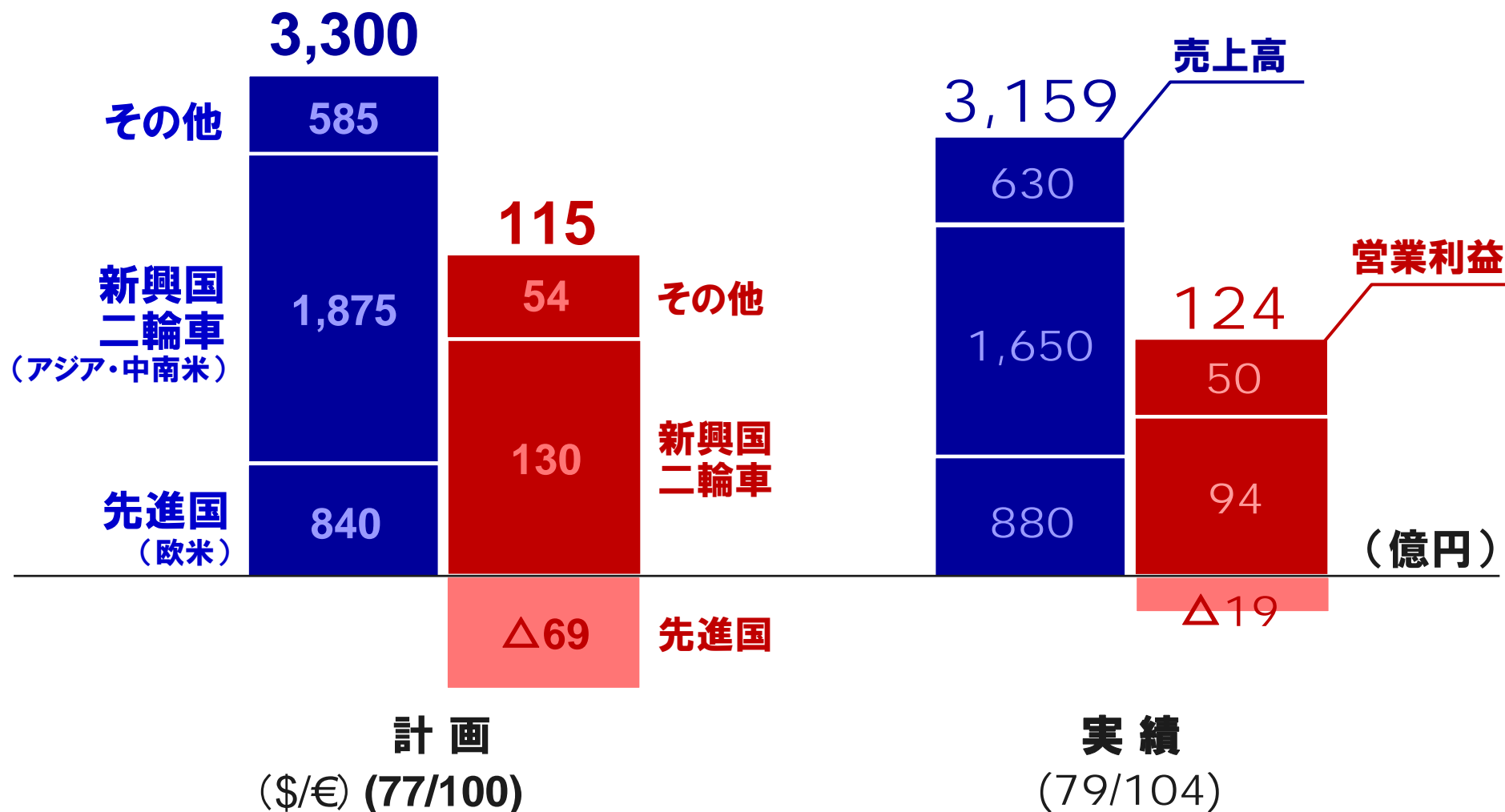
2012年1Q 営業利益変化要因（対計画）



先進国利益改善で、新興国二輪車減益を吸収
米国マリナー需要回復・販売増加、販管費削減
新興国二輪車、アセアンスクーター新商品導入、販売促進強化



先進国営業赤字縮小 $\Delta 69$ 億円 \Rightarrow $\Delta 19$ 億円



※ 先進国:日米欧向二輪車・四輪バギー・船外機・ウォータービークル・スノーモビル、その他:先進国、新興国二輪車以外

事業別説明

財務部長 **石井 武夫**

米国販売回復するも、新興国販売減、円高（△146億）により減収、円高・PL費用影響もあり減益だが、計画上回る

	11年1Q	12年1Q	計画	
売上高	3,186	3,159	3,300	(億円)
営業利益	206	124	115	
営業利益率	6.5%	3.9%	3.5%	
経常利益	263	170	120	
当期純利益	134	115	40	
為替レート (\$/€)	\$ 82円 €113円	\$ 79円 €104円	\$ 77円 €100円	

米国：需要底打ち、小売・出荷とも増加

欧州：需要減少続く、スクーター新商品販売好調

前年同月比

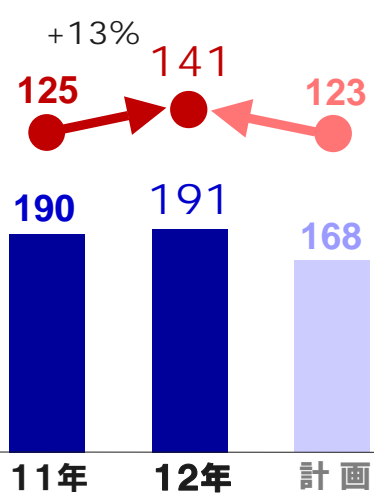
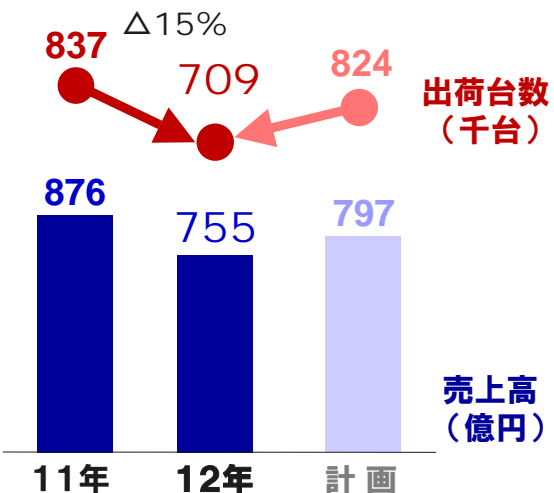
	総需要	当社小売	当社出荷
米国二輪車	+6%	+10%	+33%
米国ATV	+5%	+3%	△2%
米国船外機	+11%	+4%	+26%
欧州二輪車 (主要国)	△10%	△8%	△1%

2012年1Q アジア主要国 販売状況



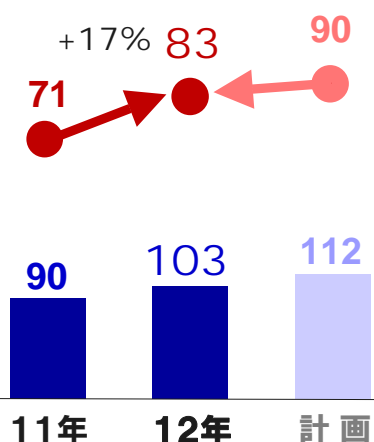
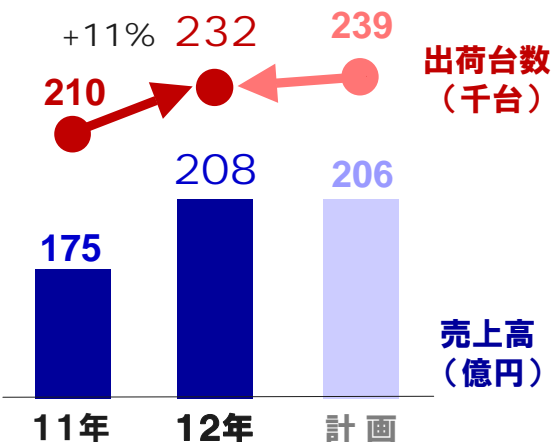
インドネシア (YIMM)

タイ (TYM)



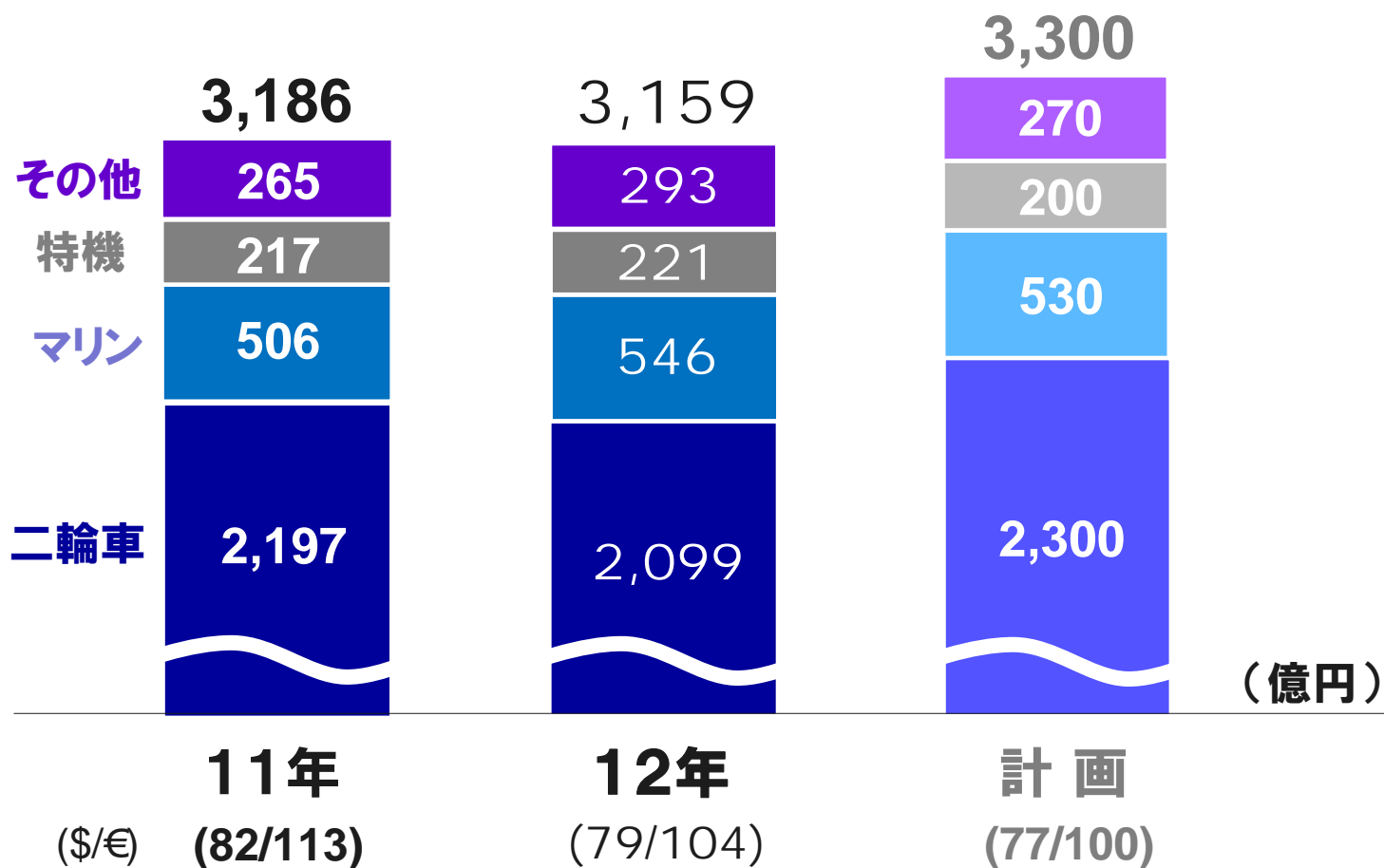
ベトナム (YMVN)

インド (IYM)



※ 売上台数:国内販売台数のみ。売上高:輸出売上含む

二輪車販売減、為替換算差により減収、
マリン・特機・その他増収で全体では前年比微減



※ その他:産業用機械・ロボット含む

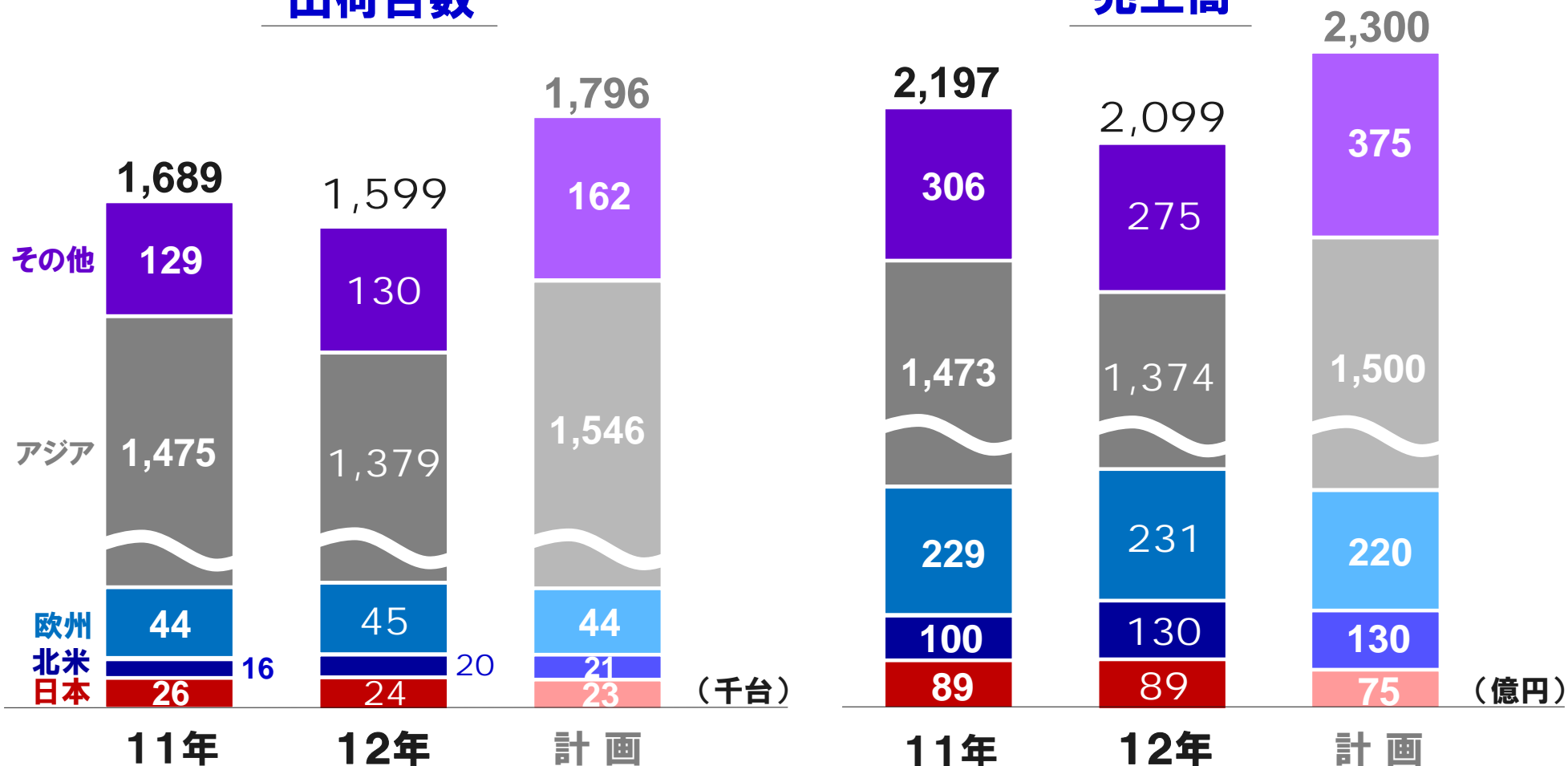
2012年1Q 二輪車 販売台数・売上高



米国市場底打ち、欧州・アセアンでスクーター新商品積極投入
北米・欧州販売増加、インドネシア・ブラジル販売減少

出荷台数

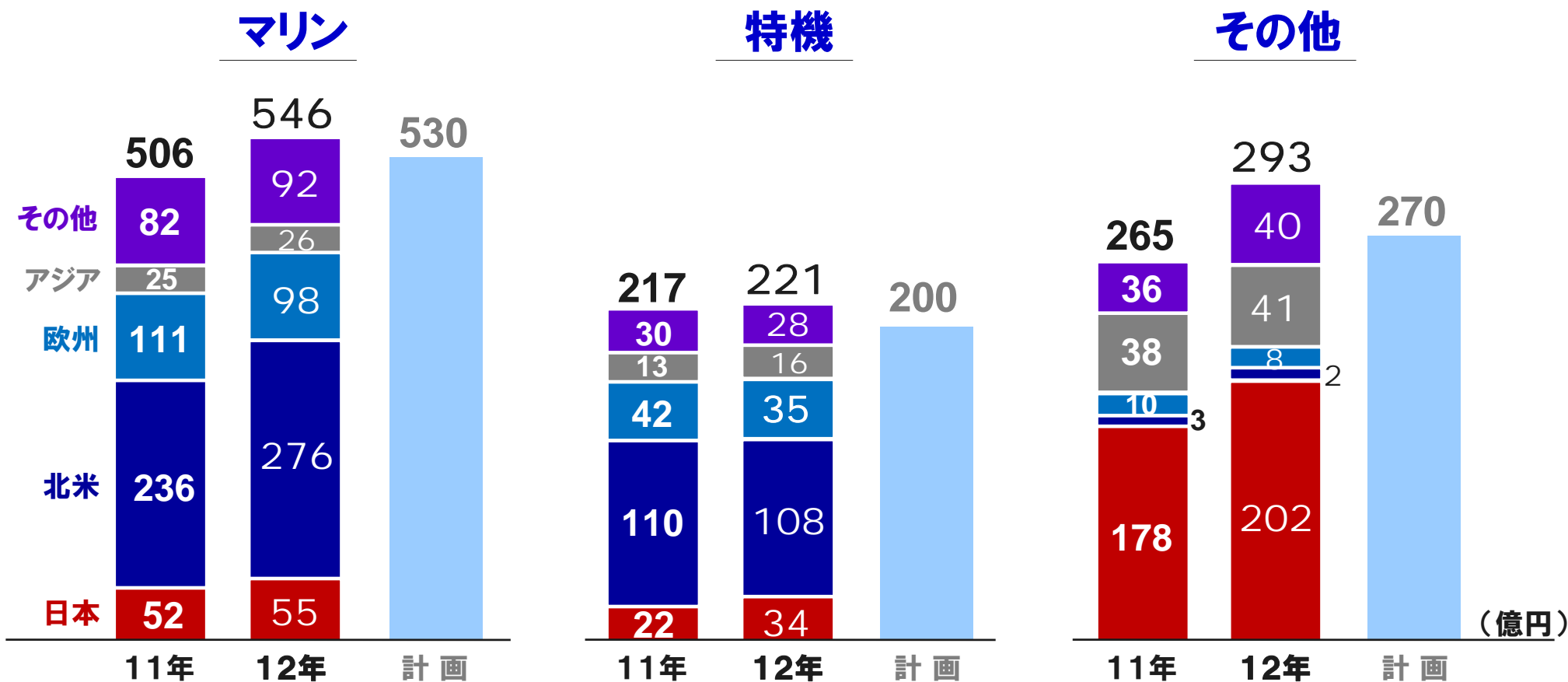
売上高



2012年1Q マリン・特機・その他 売上高



- マリン** : 米国市場回復により、船外機・ウォータービークル販売増
- 特機** : 日本発電機販売増加、ATV販売減を吸収
- その他** : 自動車エンジン出荷回復

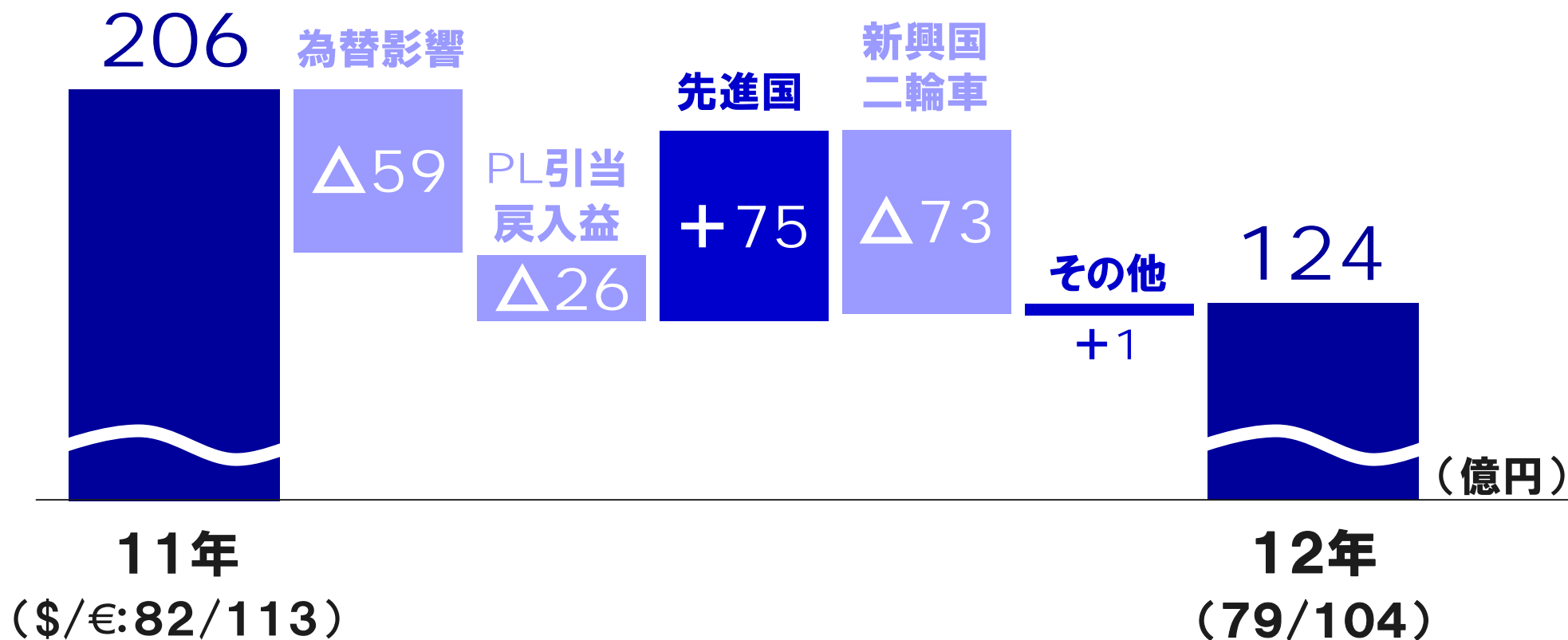


※ ATV: 四輪バギー、その他: 産業用機械・ロボット含む

2012年1Q 営業利益変化要因（対前年）



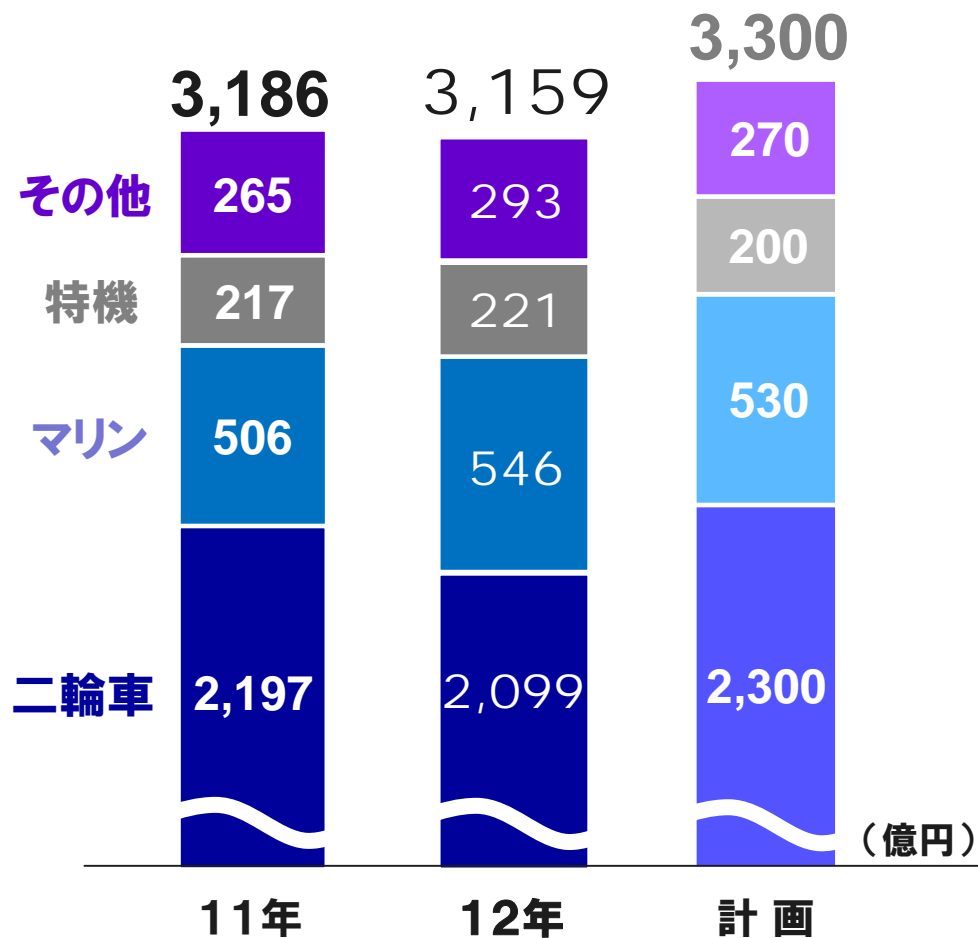
先進国利益改善で、新興国二輪車減益を吸収
 米国マリン・二輪車販売底打ち、国内生産回復、販管費削減
 新興国二輪車、アセアンF1スクーター新商品を積極投入



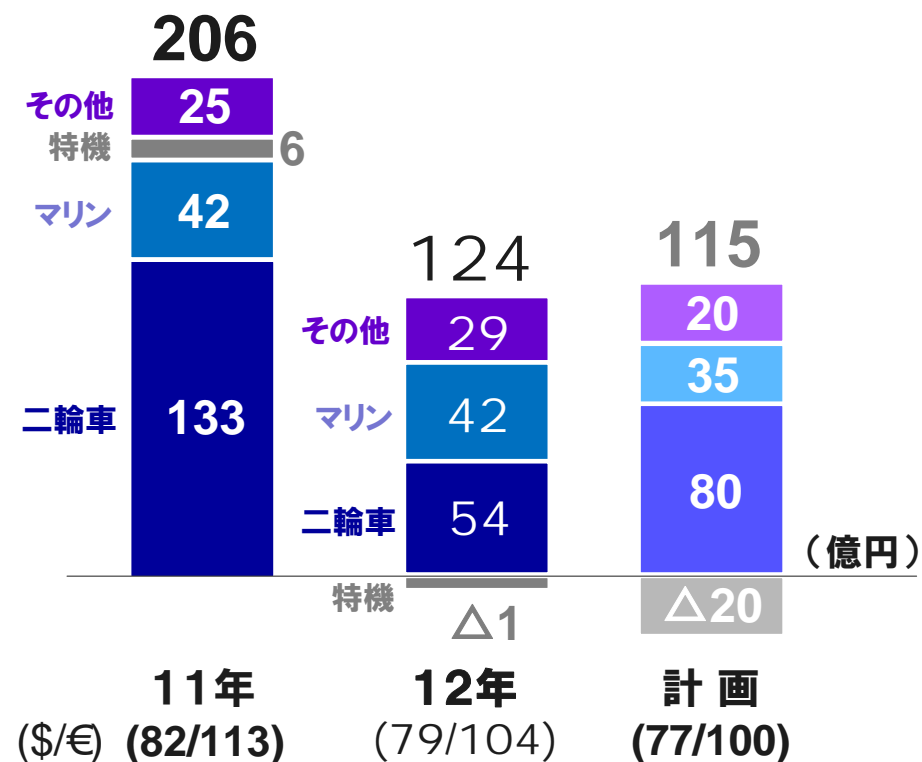
2012年1Q 事業セグメント別売上高・営業利益



売上高



営業利益



※ その他:産業用機械・ロボット含む



2012年1Q 事業セグメント別売上高・営業利益



売上高(億円)

	11年	12年 計画	12年	対前年	対予想
二輪車	2,197	2,300	2,099	△4.5%	△8.7%
マリン	506	530	546	7.8%	3.0%
特機	217	200	221	1.7%	10.5%
産業用機械・ロボット	84	85	76	△8.8%	△10.4%
その他	181	185	217	19.3%	17.1%
合計	3,186	3,300	3,159	△0.8%	△4.3%

営業利益(億円)

二輪車	133	80	54	△59.0%	△31.9%
マリン	42	35	42	0.6%	20.8%
特機	6	△20	△1	-	-
産業用機械・ロボット	17	10	8	△54.4%	△23.9%
その他	9	10	21	142.7%	111.9%
合計	206	115	124	△39.7%	8.1%

営業利益率(%)

二輪車	6.0%	3.5%	2.6%	△3.5%	△0.9%
マリン	8.3%	6.6%	7.7%	△0.6%	1.1%
特機	2.7%	△10.0%	△0.6%	△3.3%	9.4%
産業用機械・ロボット	20.0%	11.8%	10.0%	△10.0%	△1.8%
その他	4.8%	5.4%	9.8%	5.0%	4.4%
合計	6.5%	3.5%	3.9%	△2.5%	0.5%

(参考) 二輪車+ATV

売上高	2,302	2,390	2,192	△4.8%	△8.3%
営業利益	138	55	47	△65.6%	△13.8%
営業利益率	6.0%	2.3%	2.2%	△3.8%	△0.1%

※ ATV: 四輪バギー

事業セグメント別売上高・営業利益 組替【2011年実績 12年予想】



売上高(億円)

	11年1Q	11年2Q	11年3Q	11年4Q	11年年間	12年上期	12年年間
二輪車	2,197	2,425	2,292	1,960	8,876	4,900	9,950
マリン	506	514	383	385	1,789	1,100	1,950
特機	217	230	264	291	1,003	450	1,000
産業用機械・ロボット	84	95	87	78	343	190	390
その他	181	180	200	190	751	360	710
合計	3,186	3,445	3,226	2,904	12,762	7,000	14,000

営業利益(億円)

二輪車	133	103	94	△54	276	190	400
マリン	42	17	27	△15	71	60	50
特機	6	51	37	△19	75	△50	△100
産業用機械・ロボット	17	21	17	8	63	28	65
その他	9	18	18	6	50	22	35
合計	206	209	192	△73	534	250	450

営業利益率(%)

二輪車	6.0%	4.2%	4.1%	△2.7%	3.1%	3.9%	4.0%
マリン	8.3%	3.2%	7.0%	△3.8%	4.0%	5.5%	2.6%
特機	2.7%	22.0%	13.9%	△6.4%	7.5%	△11.1%	△10.0%
産業用機械・ロボット	20.0%	21.8%	19.6%	10.5%	18.2%	14.7%	16.7%
その他	4.8%	10.1%	8.8%	3.0%	6.7%	6.1%	4.9%
合計	6.5%	6.1%	5.9%	△2.5%	4.2%	3.6%	3.2%

(参考) 二輪車+ATV

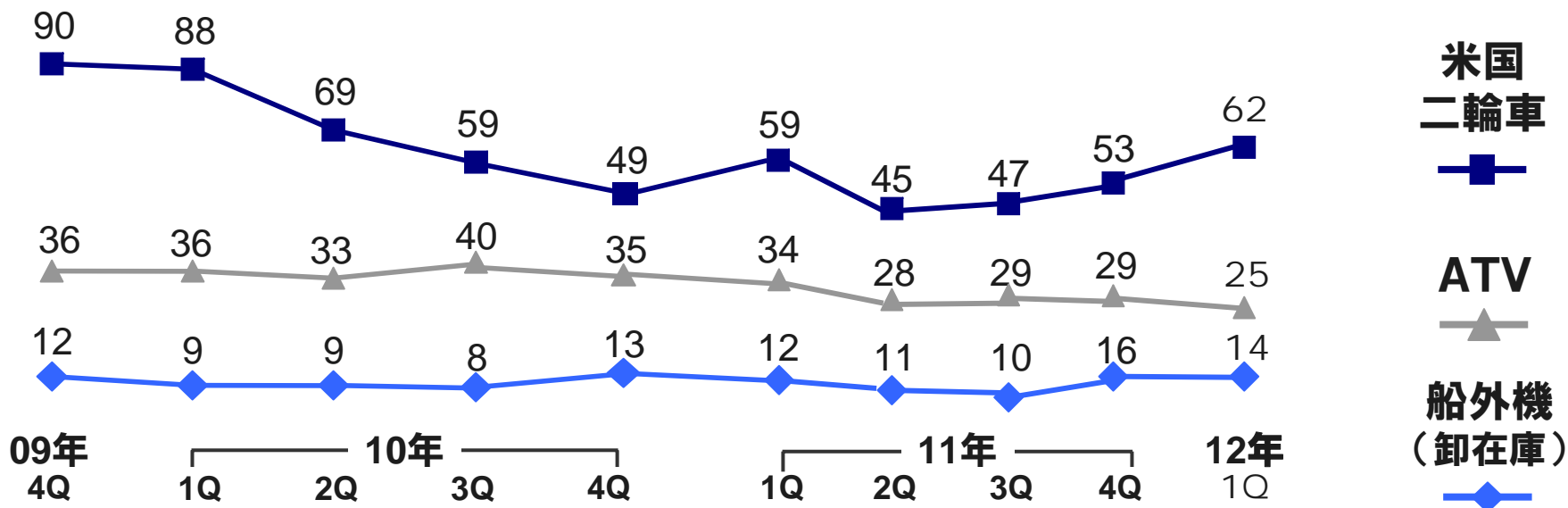
売上高	2,302	2,537	2,395	2,061	9,295	5,090	10,350
営業利益	138	140	107	△57	327	135	290
営業利益率	6.0%	5.5%	4.5%	△2.8%	3.5%	2.7%	2.8%

※ ATV:四輪バギー

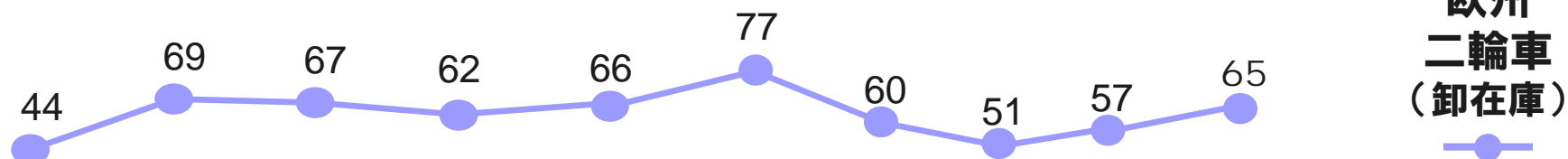
※ 従来『その他』に含まれていた『産業用機械・ロボット』を、量的重要性が増加したことに伴い、2011年より開示しています

米国主要商品

(千台)

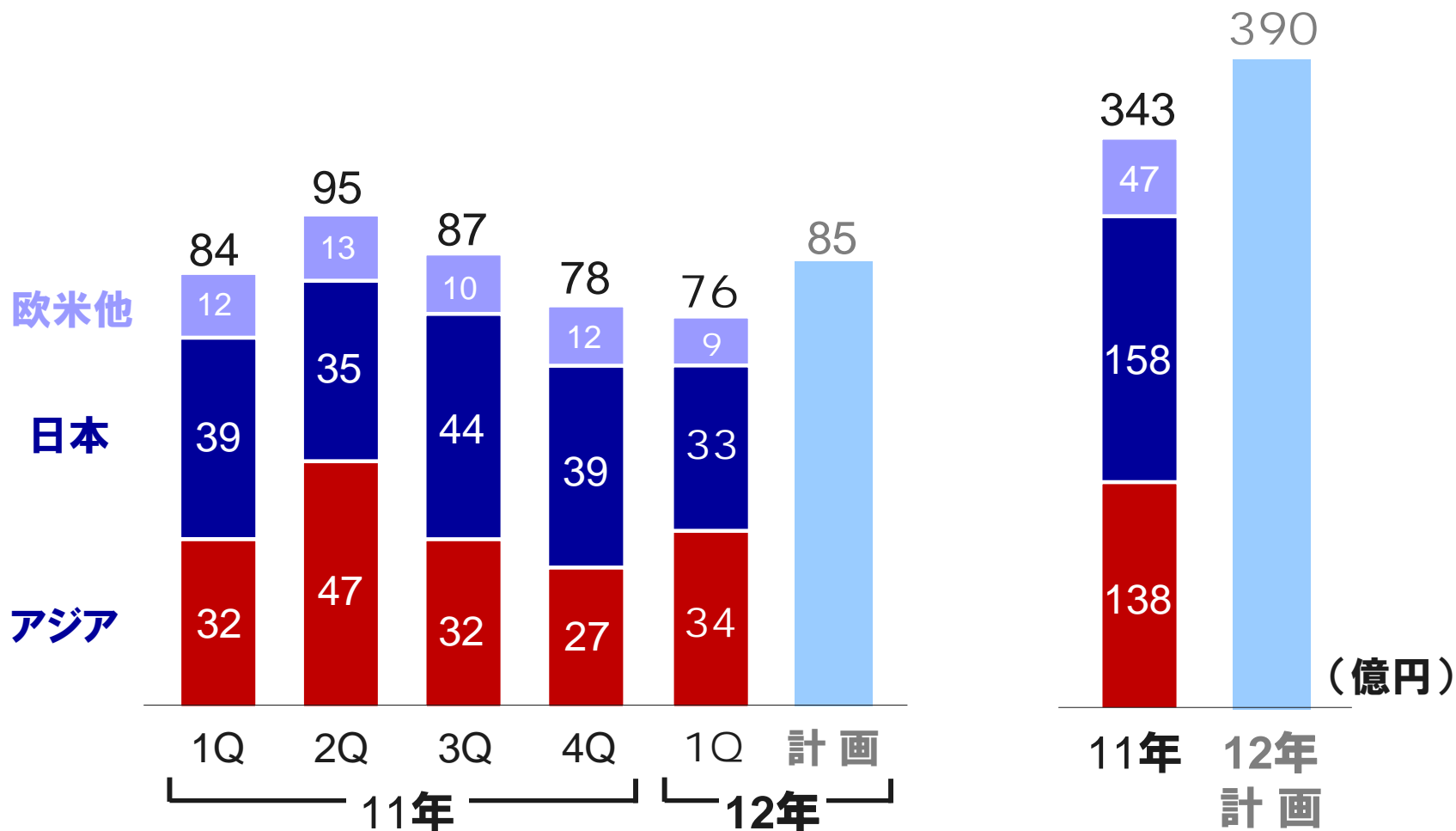


欧州二輪車



※ ATV: 四輪バギー

2012年1Q 産業用機械・ロボット (IM) 売上高



※ 売上高は、マウンター・ロボット・車椅子合算

2012年1Q 為替影響（対前年）



	(億円)	12年1Q			合計
		US\$	EURO	その他	
売上レート					
①売上レート差異(荒利益)		△19	△14	△2	△35
※売上・買取レート差異(営業外)		△13	△4	0	△16
実質影響額(買取レート)		△32	△18	△1	△51
PL換算レート					
	11年実績レート(円)	82	113		
	12年実績レート(円)	79	104		
②PL換算レート差異(荒利益)		△4	△4	△17	△25
①+②荒利益への影響額合計		△22	△18	△19	△59

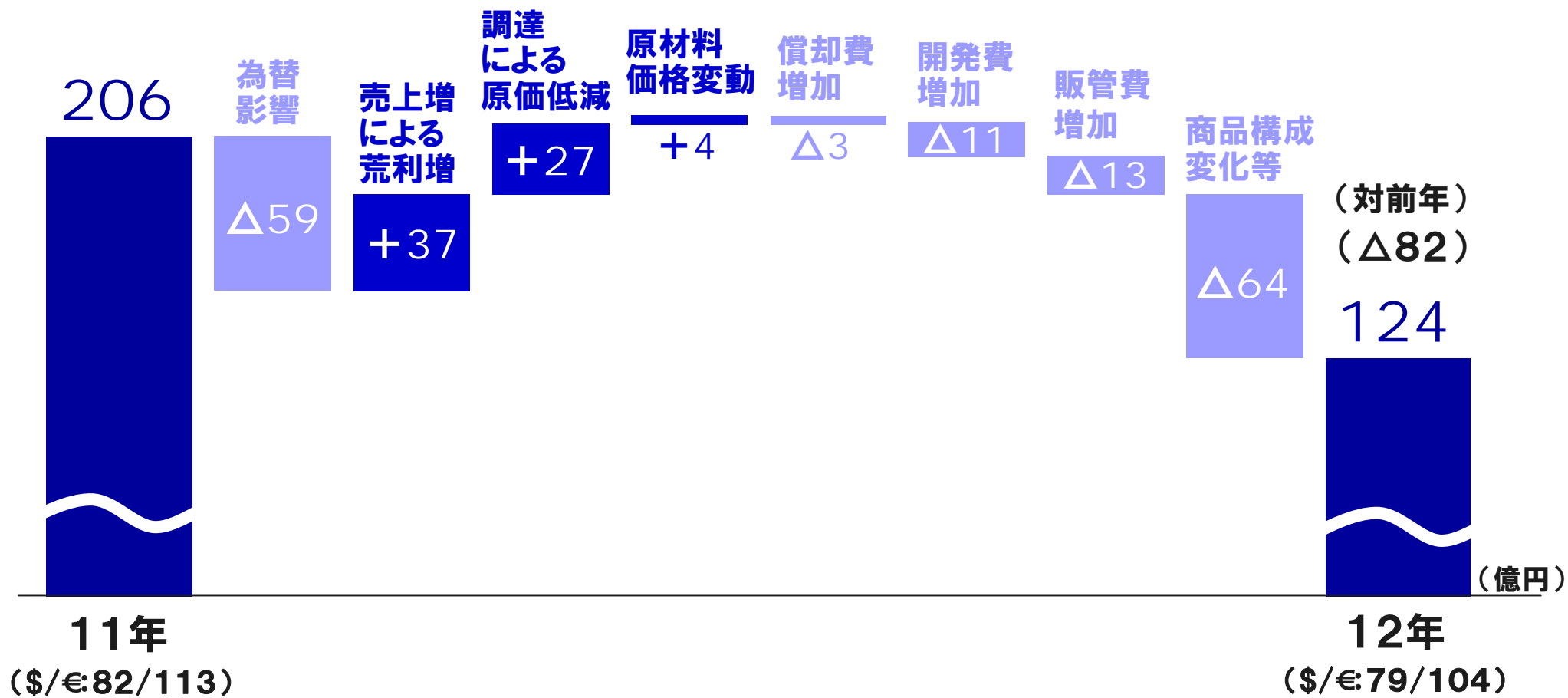
販管費の換算影響	2	5	13	20
営業利益への影響額	△20	△13	△6	△39
経常利益影響額	△33	△17	△6	△55

1円の変動が与える影響額

US\$ 7億円
EURO 2億円

注) ①外貨建売上計上レートの前期差異による荒利益に与える影響額
②外貨建個別財務諸表を連結する時の円換算レートの前期差異による荒利益に与える影響額
※買取レートの前期差異による営業外に与える影響額

2012年1Q 営業利益変化要因（対前年）



【ご案内】

当社ウェブサイトのIR情報も是非ご覧下さい。

ヤマハ発動機ウェブサイト <http://www.yamaha-motor.co.jp>

ヤマハ発動機ウェブサイト
(英語版) <http://www.yamaha-motor.co.jp/global/>

IR情報 <http://www.yamaha-motor.co.jp/profile/ir/>

決算説明会資料 <http://www.yamaha-motor.co.jp/profile/ir/explanation/>
ファクトブックやアニュアルレポート <http://www.yamaha-motor.co.jp/profile/ir/material/>
個人投資家向け情報 <http://www.yamaha-motor.co.jp/profile/ir/individual/>

IR情報 英語版 <http://www.yamaha-motor.co.jp/global/ir/>